

傾聴ボランティア

「あいりす」通信

第50号

〒682-0025 倉吉市八屋 301-1 は一とぴあ創造内 あいりす事務所 連絡先 090-6418-9129 (礒谷) 090-7896-4815 (遠藤)

あけましておめでとうございます。

今年も良い年でありますように心からお祈り申し上げます。2020・1・1

昨年今年と貫く棒の ごときもの(高浜虚子)

昨年今年とあるけど貫く棒のように真っすぐと。昨年と今年という区切りは世の流れであって 自分の中にある何か真っすぐなものを持つことが大切なのだと感じさせられる名句です。

「あいりす通信」が50号を迎えました。感無量です。

竹森前会長が傾聴ボランティア「あいりす」を立ち上げられ、会員の情報共有を図るために発行してきました。竹森前会長は「この世に生まれた全ての人が幸せに生きられる社会を目指したい」と常々話しておられました。



マザーテレサの言葉に「人間にとって一番ひどい病気は誰からも必要と されていないと自分で思い込んでしまうことです。」があります。

人は自分に関心を持ってもらうと、自分の中の忘れていた力に気づきます。人との繋がりが人を幸せにして、さらに自分も幸せになるように、仲間と共にお互いの持つ力を出し合って、前を向いて進んでいきましょう。

2020年1月の行事

会員の方は、12時30分にお集まりください。

○傾聴ボランティア養成講座

日時:2020年1月18日(土)13:30~15:00

場所:倉吉福祉センター 23-5600 中会議室

内容:傾聴の基本 実践(ロールプレイング)

講師:浜田妙子「あいりす」顧問・あいりす会員

令和元年傾聴ボランティア養成講座の最後の講座です。

傾聴の基本を再確認しましょう。浜田妙子「あいりす」顧問から傾聴の基本について講義、 会員の皆さんの協力を得て基本の実習、ロールプレイングをします。

誘い合って是非参加をしましょう。

会費:100円

Oあいはかふえ~

日時:2020年1月 18日(土)15時~16時

場所:倉吉福祉センター 中会議室

内容:浜田妙子「あいりす」顧問を囲んで日頃の思いを語りましょう。歳末助け合い募金地

域福祉公募事業「愛リスン♥コミュニティーセンター」の第1回目の報告と今後の取

り組みについて。

会員同士が顔合わせ、話すことで仲良くなるチャンスです。是非ご都合つけて参加を

して下さい。

11月16日(土)あいりすかふぇ~は10名の参加でした。 原さんが新しく会員になられました。それぞれが自己紹介をして、 健康管理等についてや、あれやこれや沢山お喋りしました。

○歳末助け合い募金地域福祉公募事業「愛リスン♥コミュニティーセンター」

傾聴は人間関係を築く鍵と言われています。人間関係が希薄になっている今、地域に出掛け、傾聴のやり方と体験をして頂く活動をします。

歳末助け合い募金地域福祉公募事業に応募したら採用されました。対象は高齢者だけでな く、若い方も。多くの方に傾聴を伝えたいと思います。

色々な役割があります、たくさん参加をして下さい。参加できる日を**1月10日(金)**までに 礒谷、遠藤に連絡をして下さい。<参加者は開始時間20分前に会場にお集まりください。>

実施日時	場所	対 象	参加予定人数	ゲスト
1月14日(火)10:00	中河原公民館	高齢者サロン	12名+会員	花みずき
1月21日 (火) 14:00	は一とぴあ創造	は一とぴあの皆さん	20名+会員	M・えりさん
1月28日(火)10:00	小鴨公民館	乳幼児親子	12名+会員	たんぽぽ
2月 8日 (土) 14:00	生田公民館	異世代の住民	15名+会員	カモミール

- 1 リコーダー等をオープニングに聞きながら、コーヒーと美味しい茶菓子で心を温かくし、日常の雑事から解放する。
- 2 自己紹介、肩たたきなどゲーム的なふれあいをして会場を温かい空気にする 傾聴講座&体験
- 3 ゲストの出演

会員の役割

- 傾聴係
- ・コーヒー・お菓子係
- ・子守係(場合によっては)
- · 記録係(写真等)





(50周年記念特集) 仲間がいてこそ!

荒川	陽子	健康で生活できることに感謝し、毎日の仕事・家事等を楽しいと思えるようにする。
礒谷	彰	狂歌風に一首 四面楚歌 我が人生は 五里霧中 塞翁が馬 邯鄲の夢
礒谷	弘子	人生の終わりがあるからこそ、今の時間・自分が愛おしく思えます。他人も同様・・
		自分も他人も大切にしたいと思います。
遠藤	玉惠	継続は、力なり。「あいりす」設立から7年8か月経過、よくぞ継続「あいりす通信50号」地道な活動
		で少しずつ傾聴が認知されつつあると感じています。礒谷会長を司令塔にみんなで一緒に仲良く一歩ず
		つ前進しましょう。
宇佐美	美 恵子	先の丸くなったクーピーペンで線からはみ出さないようにぬり絵をする。メガネをかけなくっても細か
		い切り絵を切ることが出来る。リハビリであっても器用な手作業に毎回魅せられる。「あんたあ、よう
		きなったなあ。」この言葉に、いつも感謝の手を合わせる。
岡本	和夫	「傾聴」の深い意味に感動し、自分の力量の軽さを痛感し、竹森さんに感謝です。
岡田		鳥取県での傾聴ボランティアの先駆者の方です。
尾崎	千鶴	< 抱負>皆が健康に留意して、精一杯生きて行かれるように。私も頑張って大事に過
		ごしたい。
笠田	–	不安を感じながら傾聴。待って下さる姿に嬉しさを感じ、育てられてきたことに感謝
です。		
加川	淑美	傾聴ボランティアを始めてから、人とお喋りすることは、心を温めてくれると気付
		きました。
川崎	美香代	
		うぞ宜しくお願いします。
平靖	子	昨年は体調が悪く、又他の事とも重なり講座に参加出来なかったが。今年は参加を
		したいと思う。
田中	謙	<抱負> 元気でおられる限りは、何か世の中のお役に立てることをしたいと思って
		います。
知久	馬二三	
		手の方から元気をもらっています。
多田	典子	全国退職女性校長研修会で、京都大学長の講演がありました。「ゴリラと幼児教育の類似」。ゴリラ
		は出産から子どもが一人前なるまで育てます。人間と一緒です。学長は世界のゴリラを研究しておら
		れます。ゴリラの子どもは親の所作を見て成長します。人間はどうでしょうか。一緒にいる時が少な
		く、親の姿を見ることが少なく成長していきます。私自身自分を振り返り反省をしています。
野谷	美恵子	誰でも自分を認めて欲しいと願っています。気持ちを感じ取れる人になりたいで
		す。
浜田	妙子	居心地の良さは皆様の人柄と倉吉に故郷松江と同じ香りがあるから。これも頂いた
		ご縁。

原 栄子 この秋、「あいりすに」入会させて頂きました。活動できますよう、ご指導をお願いします。

日置 世都子 会員となって8年目を迎えました。新しい年号と共に新しい気持ちで活動したいと思います。

養谷 静枝 今年度から傾聴実践に入ることになりました。若い女性相手です。母のような気持ちで聴かせていています。表情とか頷きの仕方を見ながら、話しやすい雰囲気がつくれたらいいなと思います。

福田 京子 「備えよ常に」関わる団体のモットー。目指すが未だ到達せず。今年こそは…。

福山 房子 傾聴ボランティアにご縁を頂き、皆様とご一緒に活動できる日を楽しみに、今は勉強 会で励んでいます。

雛倉 千恵子 「人生に無駄な経験は何一つない」傾聴活動の中で、その思いをさらに強くしています。

前田 恵子 傾聴を始めた頃は3つのパスポート繰り返しながら伺っていました。最近は何も思わないで施 設に伺っている私に気づきました。今は初心に帰って3つのパスポートを思いながら。

前田 淳子 相手に温かい関心を持って聴くことで相手の顔が輝いてきます。そんな幸せを貰っています。

松田 輝子 <座右の銘>苦しい峠の向こうには楽な下りが待っている。 新しい年も多くの方に助けられながら、傾聴ボランティアに励んでいきたいと思います。

三嶋 ゆかり 施設にて活動しておられます。

山田 博子 施設にて若い実習生さんに人生体験を話したり、切り絵を教えたり、教えられたりして楽しく過ごしています。

山野 佐緒利 施設、在宅と幅広く活動をしておられます。

山根 徳子 話し手の表情、気配になどに集中しています。心地良い空間を作り(聴いてもらっている)感覚と安心に心が開くと思います。

米田 繁喜 数少ない男性会員のお一人です。

米田 春恵 傾聴に行き、集団生活での生きる知恵を教えて頂きます。今年もみんなが笑顔で毎日 を過ごせます様に!

渡辺 寿賀子 入会1年目。傾聴ボランティア養成講座は学べる喜びを提供してくれる場です。ありがとうございます。

会員の皆様 ご協力有難うございました。原稿が届かなかった方は簡単な紹介を書かせていただきました。 (ご了承下さい)

事務局より

- ・新しい年を迎え、気持ち新たに一日一日を大切に過ごしたいと願う日々です。
- ・一人ひとりの会員の気持ちがあってこその傾聴ボランティア活動です。ご意見ご要望がありま したら事務局に直接で、又は「あいりす」かふぇ~で話題提供をして下さい。
- ・寒い時期です。身体の調子・天候等が悪い時はご無理をされませんように。